

みんなでつくる“氷見市“の基本ルール  
の制定過程や内容を紹介する  
ひみ基本ルールだより

# みき 幹 No.4

発行：氷見市自治基本条例検討委員会  
委員長 屋敷夕貴  
発行日：平成 28 年 12 月 22 日  
連絡先：氷見市秘書市民とともに創る未来政策課  
氷見市鞍川 1060 番地  
電話 74-8013 F A X 74-8255

みなさんのご意見をお寄せください。

## 氷見市自治基本条例の制定に向けた取り組みを周知する イベントが開催されました。



屋敷委員長

12月6日（火）、ハッピータウン氷見ショッピングセンター1階において、氷見市自治基本条例の制定に向けた取り組みを周知する市主催のイベントが開催されました。



▲イベントの様子

### どんなイベントだったの？



▲イベントの様子



イベントでは、氷見市自治基本条例検討委員・アドバイザーである土山希美枝龍谷大学教授とその学生たちにより条例制定に向けて取り組みをお伝えするリーフレットの配布や、検討委員会が作成した紙芝居の上映が行われました。

また、来場者には「氷見市の未来に願うこと」を付箋に書いていただき、会場内に設置されたクリスマスツリー型のメッセージボードへ貼っていただきました。

### 「氷見市の未来に願うこと」どんな願いが多かった？



▲クリスマスツリーボードには77枚の付箋が貼られました。

- \*リーフレット配布数： 350枚
- \*付箋回答：77件
- \*性別：男性20名 女性35名  
無回答25名
- \*年齢：10代5名 20代2名  
30代4名 40代4名  
50代2名 60代7名  
70代24名 80代4名  
90代1名 無回答24名
- \*キーワードの上位：
  - ・子どもたちが輝けるまち（「子ども」7件）
  - ・楽しく暮らせるまち（「楽しい」6件）
  - ・若者が活躍できるまち（「若者」6件）
  - ・活気のあるまち（「活気」4件）



# みなさんに聞いた「氷見市の未来に願うこと」

## 子ども

- ・子どもたちが輝くまちに（50代）
- ・子どもが輝けるまち（男性）  
※2名同じ願いあり
- ・子どもがのびのびと健全に育つこと（30代）
- ・住みやすいまちなので、子どもがもっと増えて欲しい。（70代女性）
- ・番屋街に子どもが遊べる施設をつくって若男女が楽しめる場所にして欲しい。（女性）
- ・子どもたちが生活しやすいようなまちづくりをお願いしたい。（60代女性）

## 活気

- ・活気のあるまちになってほしい（70代女性）
- ・活気あふれる氷見市になって欲しい（70代女性）
- ・市の中心地をもっと活気付けて欲しい。店を出せって言うわけじゃないけど、人がわいわいするような。（40代女性）
- ・夜明かりがないし、歩いている人もいないからさびしい。活気のある街になって欲しい（70代女性）

## 若者

- ・若者が増えるまちにして欲しい
- ・住みたいまちになること。若者から御年寄りまで自分達の大事なふるさとであること。そのためのルールは大切であり、人口減少に負けない、若者の「力」が必要不可欠です。
- ・若者の遊ぶところを考える。
- ・若者が集まる素敵な街に
- ・若者が住みたくなるようなまちづくり（70代男性）
- ・若者が集まる素敵なまちに

## 楽しい

- ・楽しいイベントなどで名の知れた土地になるように
- ・県外や氷見在住の皆さんが、明るく楽しいまちなかに訪れればうれしいです。
- ・みんながいつも明るく楽しく過ごせる氷見市であってほしい。
- ・県外や氷見在住の皆さんが、明るく楽しいまちなかに訪れればうれしいです。

## その他

- ・人が集まって栄えて欲しい（85歳）
- ・雇用がない。Uターンしやすい先駆地域へ
- ・もっと街灯を増やして欲しい（夜が危ない）
- ・氷見の良さをいっぱい発見する人々の住むまちになればよい。
- ・愛ある言葉の投げかけられるまちに（70代女性）
- ・今のままでよい（60代男性）
- ・漁業が発展するように（70代女性）
- ・元気が欲しいです（68歳）
- ・いろいろな面で発展してほしい（90代男性）
- ・結婚しやすいまちへ（80代女性）
- ・語り合える場がふえるとよいな など



ご協力ありがとうございました。